



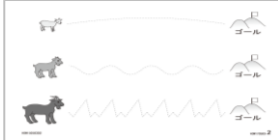
4歳児クラス 5月 第3回 「三びきのやぎの がらがらどん」


保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：がらがらどんのペープサート登場。 講：小「かたことかたこと」中「がたごとがたごと」大「がたんごとんがたんごとん」「これから橋を渡って山に行くんだ！トロールがいるけどへっちゃらさ」等、話に興味を持たせてシアタータイムに繋げる。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (大・中・小)	保育士の役割	
読み方	① 3匹のそれぞれの動きをダイナミックに表現しながら進行する。 ② 3匹のヤギが橋を渡る音の変化を声の大きさやテンポを変えて表現し、3匹目のがらがらどんが登場する場面では、ゆっくりと進行し強さと迫力を表現する。 ③ 子ども達をお話の世界に引き込めるように読む。	ペープサート登場 ・会話をする	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	記憶	お話に出てきたがらがらどんのことを思い出しくイズに答えることができる	
設問	お話を思い出し、質問に答えましょう			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「どきどきしたけど、お話面白かったね」 			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「それではここで、がらがらどんクイズです！」等で、子ども達を盛り上げてお話を思い出しながら質問に答える。 【問題例】 やぎの名前はなんでしたか？ どんながらがらどんが出てきましたか？ 山に何をしに行きましたか？ 橋を渡るとき、それぞれどんな音がしましたか？ どうしてトロールはがらがらどんを食べられなかったのでしょうか？等… ※クラスに合わせてクイズを考えておく。			・子どものフォロー ・称賛
	<ul style="list-style-type: none"> なるべく全員が答えられるように配慮する。(同じ答えを言ってもよい。) クイズが終了したら称賛する。 			
活動②	ねらい	書く	鉛筆を使い線を引くことができる	
設問	がらがらどんが橋を渡れるように線をなぞりましょう			
つなぎ	保：「おーい、僕達も山にいきたいよー」プリント提示			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「誰か来たよ！こんにちは」 講：「がらがらどん達が山に行きたいって」先生連れていってあげる。最初は指で道をなぞり、くねくねやでこぼこの感覚を言葉と一緒に伝える。 講：「まだこんなにいるよ！連れて行ってあげる人！」等でプリントを配布し、最初は指で道をなぞり、くねくねやでこぼこの感覚を覚える。 鉛筆を配り、線の上をなぞる。(鉛筆の持ち方を確認する。) 点線からはみ出さないようにゆっくりと線をなぞる。 花丸・ハンコ等で称賛する。 			P 1 ★鉛筆 赤鉛筆・ハンコ
				保育士の役割 ・プリント提示 ・鉛筆配布 ・子どものフォロー ・称賛

活動③		巧緻性	はさみを使い線を切ることができる	
設問	はさみを使って線を切りましょう			教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「がらがらどんから、プレゼントが届いたよ」（封筒や箱に入れても良い） 			提示用はさみのドライブ用紙 はさみのドライブ用紙（左利き用もあります） ★はさみ
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ありがとう…『さっきは山に連れていってくれてありがとう。お礼にこれをどうぞ』だって、なんだろうね」等で、提示用はさみのドライブ提示。「ちょきちょき切るとへびだこになるんだって」「よーしやってみよう！！」等で、活動につなげる。 【はさみの持ち方】 <ul style="list-style-type: none"> 脇をしめる・刃先はまっすぐ。 線が曲がる時にはさみは動かさず、紙を持ちかえる。 見本を見せてから、子ども達も始める。 「ちょーきちょーき ストップ」（角のところではさみを止める。） 「持ちかえて！ちょーきちょーき ストップ」（必ず直角のところに来たら紙を動かすことを覚える。） すぐに脇が開いてしまうので、個々に声をかけていく。 切れた子からくるくる回す。 全員が出来たら称賛し終了する。 			保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> プレゼントを届ける 用紙の配布 はさみ配布 はさみのフォロー 称賛

数子ヤレ		5個とる	おはじきを10個から5個数えて取ることが出来る	教材
設問	おはじきを5個取りましょう			おはじき 皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「さあ今日もおはじきをもって来たよ！」等で、順番に5個取る。 全員が出来たら称賛する。 			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 子どものフォロー 称賛 	

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	絵本の世界に子ども達を引き込む読み方が出来たか(活動①へ繋げる読み方)
活動①記憶	クイズ形式で楽しみながら絵本の内容を思い起こさせる作業が出来たか
活動②書く	鉛筆の持ち方と姿勢の指導が出来たか
活動③巧緻性	はさみの使い方の指導がきちんと出来たか
数子ヤレ(5個取る)	おはじきを1つずつ移し替えながら数える指導が出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・表現***

橋を渡ってみよう

1. 床に縄跳びやビニールテープを這わせて橋に見立てる。
2. 橋を落ちないようにバランスを取りながら渡る。
3. 途中で障害物を置いてドキドキが増し楽しくなりますよ。

バランスバランス…
そーっと！
そーっと！



しっかり両手を伸ばしてバランスをとろう！！ バランス感覚は、今後様々な運動活動に影響を与えて行きます。楽しく遊びながら身に付けて行きましょう。

今月のえかきリズム

*** にんじん***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

